

A decorative border with floral motifs in the corners and a thin line connecting them.

平成29年第4回富谷市議会定例会

挨拶

平成29年12月5日

富谷市長 若生 裕俊

～『住みたくなるまち日本一』を目指して～

1. はじめに

本日ここに、平成29年第4回富谷市議会定例会が開会されるにあたり、提出議案の説明に併せ、富谷市総合計画に掲げた、まちづくりの将来像、「住みたくなるまち日本一」の実現に向けた現在の取組み概要について、ご説明申し上げます。

議会の皆様には、日ごろより市勢発展のため、ご尽力いただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、11月3日に開催しました市政功労者表彰式では、多年にわたり市政発展のためご尽力いただきました皆様など21名を表彰させていただきました。これまでのご尽力に改めて敬意と感謝の意を表するものです。

また、今回は、中学校・高等学校での活動において、特に活躍された3名の方々を特別功労として表彰させていただきました。この3名の中学生・高校生の方々の可能性にあふれ、失敗を恐れない前向きな姿勢に、清清しさと頼もしさを感じたところです。

私は、このような次代を担うすべての若者へ富谷市の限りない未来を引き継ぐためにも、あらゆる課題に対して誠心誠意、取り組むことを改めてお誓い申し上げます。

そして、市制施行から一年を経た今、気持ちを新たに、様々な施策を通して「住みたくなるまち日本一」の実現を目指し、全職員と一丸となって取り組んでまいり所存でございます。議会の皆様におかれましても、引き続き、ご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 「基本方針－1 暮らしを自慢できるまち」について

それでは、富谷市総合計画の4つの基本方針と前期基本計画の体系に基づき、各種施策の実施状況について申し上げます。

まず、「基本方針－1 暮らしを自慢できるまち」に関する主な施策について申し上げます。

(1) 商工業・雇用関連施策について

はじめに、商工業・雇用関連施策について申し上げます。

兼ねてより誘致を進めてきた、新素材ファインセラミックスの技術開発並びに製造・販売を行う日本ファインセラミックス株式会社の、高屋敷地区への立地

が正式決定し、9月27日に市役所において関係者による立地表明式を行いました。立地概要は、敷地面積が約1万4千平方メートル、建物は3棟が計画されており、総事業費約30億円、従業員150名程度を予定しています。今回は第1期として今年12月に1棟が工事着手され、来年5月から操業開始が予定されています。

なお、12月1日の起工式には、相澤議長と私が出席いたしました。

今年度2回目となる「宮城県企業立地セミナー」が、11月9日に名古屋市内において開催されました。当日は、150社、260名の出席があり、基調講演や村井知事による投資環境プレゼンテーションが行われ、その後の企業の皆様との情報交換会では、積極的にトップセールスを行ってまいりました。仙台北部道路に隣接し、仙台市中心部へも近い立地環境に、多くの企業の皆様に関心を持っていただきました。今後も引き続き、宮城県や富谷市の各種優遇制度などを適切にご案内し、立地につながる誘致活動を展開してまいります。

(2) 起業支援関連施策について

次に、起業支援関連施策について申し上げます。

(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザ整備工事については、11月末現在の進捗率は約45パーセントと、順調に進捗しております。また、正式な施設名称及び愛称を公募することとし、12月15日までの間、受付を行っております。併せて、施設運営方針等につきましては、条例案の整理なども進めております。これらの計画案がまとまり次第、議会の皆様へご説明申し上げますので、よろしくお願いいたします。

(3) 農業関連施策について

次に、農業関連施策について申し上げます。

農作物有害鳥獣被害防止対策事業については、イノシシによる農作物等の被害が年々拡大しており、その防止支援策である助成事業への申請が5件ありました。

つきましては、本定例会の補正予算に関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしくお願いいたします。なお、引き続き、鳥獣被害対策実施隊や関係機関等との連携を図りながら被害拡大防止に努めてまいります。

とみやはちみつプロジェクト事業については、昨年度に続き、約130kgの蜂蜜

を採ることができました。採れた蜂蜜は、先般開催された国際スイーツ博覧会で販売された富谷スイーツの材料として活用され、また、蜂蜜自体も「とみやはちみつ」として400個販売したところ、2日間で完売となるなど、大変ご好評をいただきました。現在は、初めての越冬に向け、管理に努めているところです。

災害復旧工事については、台風21号により被災した農業関連施設の農道1か所の復旧工事を行いました。

引き続き、農業経営に支障を来たすことのないよう施設の維持管理に努めてまいります。

(4) 観光・地域振興施策について

次に、観光・地域振興施策について申し上げます。

第2回目となる「とみや国際スイーツ博覧会」については、10月28日・29日の両日、富谷市総合運動公園を会場に開催いたしました。市内スイーツ店はもとより、県内、県外、国外から約50店舗の皆様にご出店いただき、オープン前から来場者の方々に長蛇の列となるなど大盛況のうちに終了いたしました。

今回は、国際色としてコロンビア大使館の全面的なご支援のもと、「コロンビアブース」を設置し、本場のコーヒー豆やカットフルーツ、フラワーなどを販売いただきました。また、コロンビアの民俗風土観光などを紹介するコーナーなどもあり国際色豊かな催しとなりました。

また、昨年大好評だった「お菓子の家」は、今年はさらにバージョンアップし、多くの家族連れの皆様楽しんでいただきました。制作にご協力いただきました、株式会社北洲、そして宮城調理製菓専門学校の皆様に感謝申し上げます。

お陰様で、開催2日間で、今年の3万人を上回る、3万6千2百名の来場者となりました。地方創生総合戦略の目標「とみやシティブランドの確立」へ向けて大きく前進したものと思っております。ここに、実行委員会をはじめ、出店いただきました県内外のスイーツ店の皆様、協賛企業の皆様に心より感謝申し上げます。

「とみやふるさとまつり」については、11月12日に、富谷中央公民館の代官松まつりと合同で開催し、多くの皆様にご来場いただき大盛況のうちに終えることが出来ました。実行委員をはじめ、議会の皆様、そして関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今後は、「ふるさとまつり」をはじめ、とみや国際スイーツ博覧会、そして、

2020年開催予定の宿場町「富谷」開宿400年祭も視野に入れ、各イベント内容を総合的に検証・検討してまいります。なお、開宿400年祭の開催に向けて、この度、庁内に職員による検討プロジェクトチームを設置いたしました。今後は、開催に向けてまずは庁内で検討し、その後市民の皆様と検討を進めてまいりたいと考えております。

次に、本市の公式キャラクター「ブルベリッ娘とブルピヨ」がエントリーしている「ゆるキャラグランプリ2017」については、エントリー総数1,158体の中、全国100位以内を目指し、富谷高校、ソフトバンク株式会社、株式会社北洲と「応援協定」を締結し、生徒、社員の皆様との投票応援団を結成いたしました。その結果、最終順位は、ご当地部門で全国81位となり公約を達成することが出来ましたので「ぬいぐるみ100体」を制作し、本市を発信するツールとして活用してまいりたいと考えております。

(5) 公共交通関連施策について

次に、公共交通関連施策について申し上げます。

新公共交通システム導入に向けた取組みについては、現在、公共交通利用に関するアンケート調査の集計・分析を行うと同時に、交通体系の将来像の整理や新公共交通システム導入による目指すべき将来都市像の整理などを行っているところです。そして、昨年度までの調査結果とともに、来年度から取り組むこととしている、平成30年度中の公共交通ランドデザインの策定につなげてまいります。

(6) 道路関連施策について

次に、道路関連施策について申し上げます。

市道の維持管理事業については、あけの平12-1号線の舗装修繕工事が11月に完成し、成田西部線の舗装修繕工事については、12月の完成を予定しております。

また、側溝有蓋化事業については、鷹乃杜地区は12月の完成を、太子堂地区は1月の完成を予定しております。富ヶ丘地区については、水道やガスの工事との日程調整の結果、工期を2か月間延長し、2月の完成を目指すことといたしました。

道路改良事業については、穀田三ノ関線に関する協議が宮城県警察本部との間で整いましたので、今後は用地の購入を進めてまいります。

つきましては、物件補償費を本定例会の補正予算に計上しておりますので、ご審議の程、よろしくお願いいたします。

(7) 土地利用関連施策について

次に、土地利用関連施策について申し上げます。

「仙塩広域都市計画第7回定期見直し」については、10月18日に市役所において、宮城県主催の説明会が開催され、市街化区域編入予定地区として、即時編入の明石台東地区、特定保留の成田二期東地区、成田二期西地区が正式に公表されたところです。

今後は、一般保留の成田二期北、成田南、高屋敷西の3地区を含め、市街化区域編入に向けて、開発予定者及び関係機関と協議・調整を進めてまいります。

また、高屋敷土地区画整理組合については、保留地処分が完了したことから、12月に換地処分を行い、今年度末の組合解散に向けて手続きを進める予定となっております。

(8) 住宅・公園・上下水道関連施策について

次に、住宅・公園・上下水道関連施策について申し上げます。

都市公園については、富ヶ丘、とちの木、あけの平の3地区3公園で実施した、30年以上経過した遊具の交換工事と、明石台二丁目公園で実施した、20年以上経過した木製遊具の交換工事がいずれも11月に完成し、子どもたちに新しい遊具で安全に遊んでいただいております。

上水道事業については、鷹乃杜二丁目の配水管更新工事が10月に、富ヶ丘四丁目の配水管更新工事が11月にそれぞれ完成しました。

下水道事業については、「下水道ストックマネジメント計画」に基づいて実施した、富谷1号汚水幹線の人孔改築工事が11月に完成しました。

(9) 自然環境・公園緑地関連施策について

次に、自然環境・公園緑地関連施策について申し上げます。

大亀山森林公園については、バーベキュー広場の野外卓交換工事とアスレチック遊具修繕工事が9月に完成し、秋の芋煮会の時期に皆さんに利用していただきました。

3. 「基本方針－2 教育と子育て環境を誇るまち」について

続きまして、「基本方針－2 教育と子育て環境を誇るまち」に関する主な施策について申し上げます。

(1) 教育・青少年健全育成について

はじめに、教育・青少年健全育成関連施策について申し上げます。

幼稚園、学校施設及び設備の整備については、幼稚園児及び児童・生徒が安心して学べる環境の整備・充実を図るため、東向陽台小学校放送室放送設備更新工事、富谷第二中学校と東向陽台中学校の防球ネット設置工事等が8月に完了し、他の修繕工事も順次進めているところです。

しかしながら、今年度に入り、当初、修繕を予定した箇所以外にも経年劣化による不具合などが発生し、修繕が必要となっている箇所があります。

つきましては、本定例会の補正予算に修繕に係る関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしくお願いいたします。

幼稚園施設型給付費給付事業については、子ども子育て支援新制度へ移行した認定子ども園などに対して、現在、施設型給付費給付事業を実施しておりますが、新たに杜乃橋地区に認定子ども園が開所したことに伴いまして、給付費の増額が見込まれることとなります。

つきましては、本定例会の補正予算に関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしくお願いいたします。

全国学力・学習状況調査については、小学校6年生が国語と算数、中学校3年生では国語と数学が実施され、8月に結果が公表されました。

本市の調査結果については、中学校の数学が全国平均の同程度で、その他は全国平均を上回る結果となり、10月27日に市の学力向上推進会議を開催し、調査結果の分析と情報共有を行ったところです。

今後は、調査結果をもとに課題を明確にし、本市で取組んでいる「学びの共同体」の学習スタイルを引き続き継続し、次期学習指導要領の改訂ポイントでもある「主体的・対話的で深い学び」を重視した授業を展開し、児童・生徒の基礎的・基本的な学力と発展的な活用力など、さらなる定着に取り組んでまいります。

就学援助制度については、本市では、経済的な理由から、小・中学校に通う児童・生徒の学用品費や給食費等の支払いが困難な家庭に、その費用の一部を援助する制度を実施しております。これまで、新入学用品費については、入学後に支給を行っていましたが、入学前に支給が行えるよう支給要綱の一部を改正いた

し、さらに、今年度における就学援助の国庫補助金単価が増額されたことに伴い、本市においても新入学用品費の支給単価を引き上げるなど、制度の充実を図ったところです。

つきましては、本定例会の補正予算に関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしく願います。

(2) 生涯学習関連施策について

次に、生涯学習関連施策について申し上げます。

図書館整備関係については、本市にふさわしい次世代型図書館の骨子の作成に取り組んでいるところでありますが、さらに踏み込んだ具体的整備につながる業務を引き続き実施する予定です。

内容といたしましては、次世代型図書館の骨子を基に基本構想を策定し、その基本構想に基づき、市民皆様からのご意見をいただきながら、基本計画の策定を順次進めるものです。

つきましては、本定例会の補正予算に関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしく願います。

また、今年度も、夢と希望に満ちた成人となられた方々を祝福するため、富谷市成人式を来年1月7日に富谷スポーツセンターを会場に行いますので、議会の皆様、関係機関の皆様のご出席を賜り、新成人を励ましていただければと思いますので、よろしく願います。

公民館事業については、9月28日、老人クラブ連合会との共催により、第17回健康フェスティバルを実施いたしました。397人の参加をいただき、皆様が楽しく笑顔で競技に参加され、健康増進と市民交流の目的を達成することができました。

また、10月に3館、11月にも3館の公民館まつりを実施いたしました。各館とも行政区長をはじめ、公民館協力員の方々と組織した実行委員会で企画・運営にあたり、地域のお祭りとして大いに賑わいを見せておりました。議会の皆様にもお越しいただき、感謝申し上げます。

公民館施設の維持管理については、利用者の安全と快適な利用に配慮し、経年劣化などによる不具合については、適時、修繕を行っております。

つきましては、本定例会の補正予算に関連経費を計上しておりますので、ご審議の程、よろしく願います。

(3) スポーツ・レクリエーション関連施策について

次に、スポーツ・レクリエーション関連施策について申し上げます。

10月8日に開催しました市制施行一周年記念事業「特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」については、議会の皆様をはじめ、各行政区並びに各関係機関の皆様のご協力により、1,320名のご参加をいただき、有意義に開催できましたことに心より感謝申し上げます。

今後も、市主催の各種スポーツ事業を通して、市民皆様の健康保持、増進に寄与できるよう努めてまいります。

(4) 芸術・文化関連施策について

次に芸術・文化関連施策について申し上げます。

(仮称)富谷まちづくり産業交流プラザに移転する富谷市民俗ギャラリーについては、市民の皆様に親しまれ、生涯学習の一翼を担う施設となるよう、現在、計画的に準備を進めているところです。

「みやぎミュージックフェスタ 2017 in とみや」については、来年2月25日に成田公民館で開催を予定しておりますが、このほど実行委員会の協議により内容がほぼ決定いたしました。成田小学校の金管バンドによるオープニング演奏や市内各地区の公民館サークルの方々と宮城県芸術協会の方々とのコラボレーションによる演奏、そして、フィナーレは参加者全員でのオーケストラの伴奏による市民歌の大合唱などが企画されております。今後、周知広報に努めるとともに、市民の皆様の芸術に対する意識の高揚に努めてまいります。

(5) 子育て関連施策について

次に、子育て支援関連施策について申し上げます。

待機児童対策については、今年度、杜乃橋地区に整備を進めてまいりました「とみや杜の橋こども園」が、予定通り9月末に完成し、12月1日に開所いたしました。また、先の第3回定例会におきまして補正予算のご可決を賜りました小規模保育室整備事業については、お蔭様で運営事業者が決定し、来年4月開所に向け、準備を開始したところです。

今後も引き続き、一刻も早い待機児童ゼロを目指し、保育環境の整備に努めてまいります。

9月に着工した日吉台小学校放課後児童クラブ棟整備事業については、来年1月末竣工を目指し、順調に工事が進捗しております。今年度内の開所を目指し、運営事業者と連携を密にしながら、しっかりと準備を進めてまいります。

とみや子育て支援センターは、開所して8ヶ月が過ぎました。乳幼児健診等従来の母子保健事業に加え、6月から「あそびのひろば」や「子育て講座」等を実施しており、来所者数も順調に伸びております。また、12月には、本市に転入して1年以内の子育て中の方を対象とする「ウエルカムパーティ」や「現代の子育て・孫育て講座」等の開催を予定しており、今後もより身近な子育てに関する相談場所としてご利用いただけるよう努めてまいります。

また、子育て中の方々に幅広い情報を提供する子育て支援サイト「とみやっこ」を市制施行一周年に併せ、10月13日から開設しており、市のホームページから移動できるようにしております。今後も、子育てに関する情報を充実させてまいりますので、是非、ご活用いただきたいと存じます。

4. 「基本方針－3 元気で温かい心で支えるまち」について

続きまして、「基本方針－3 元気で温かい心で支えるまち」に関する主な施策について申し上げます。

(1) 高齢者支援関連施策について

はじめに、高齢者支援関連施策について申し上げます。

市内21か所までに広がっている各地域の「ゆとりすとクラブ・サロン」のメンバーと地域サポーターが一堂に会する全体交流会が、11月2日、成田公民館を会場に、約450名の皆様にご参加をいただき盛大に開催することができました。

9回目を数えた今年は、地域サポーター研修で、市民歌に乗せて創作した元気アップ体操を初披露し、参加者全員で楽しんでいただきました。また、富谷市で活躍されている方々を講師に6つのブースを開設し、富谷の歴史を学んだり適度な運動に心地よい汗を流しながら交流を深めていただきました。

特に今回は、出張「街かどカフェ」のご協力もあり、交流の場に花を添えていただくなど、地域の力を改めて実感することができました。ここに、改めて関係者の皆様に感謝申し上げます。

95歳以上在宅高齢者お祝い訪問事業については、11月6日を初日に4日間にわたり、在宅でお暮らしの21名の方々を訪問し、ご長寿に祝意を表するととも

に、今日の富谷市の礎を築いていただいたことに感謝申し上げます。

また、地区の敬老祝い事業については、6月から10月までの間に工夫を凝らした敬老会が全町内会で開催され、地域交流の場としても定着してまいりました。また、敬老祝い金については、敬老会のお祝いの席で、参加者の祝意のもと贈呈して頂くなど、敬老者514人にお届けすることが出来ました。地域のご支援に深く感謝申し上げます。

(2) 健康・保健関連施策について

次に、健康・保健関連施策について申し上げます。

健康づくりの推進については、5月から実施してきた各種検診事業は、10月の胃がん検診の未検者検診まで終了し、現時点での受診状況は、延べ4万6千人の市民の皆様を受診していただきました。また、受診率向上の取組みについては、12月末まで実施しております歯周疾患検診事業の推進を目的に、市民公開講座を開催いたしました。

さらには、健康推進計画等に基づき、関係機関及び健康推進委員会と連携し、市民の健康推進及び医療費の適性化に努めているところです。

(3) 医療関連施策について

次に、医療関連施策について申し上げます。

国民健康保険については、先の議員全員協議会でご説明申し上げましたとおり、県単位化による平成30年度納付金の試算結果が10月に示されました。本市においては、試算等の結果を受け、次年度からの国保の財政運営について、県と連携を図りながら準備を進めております。また、国保情報連携システム及び国保都道府県単位化対応システム改修等、県単位化に向けたシステムの準備についても併せて、関係機関と調整を図りながら進めているところです。

引き続き、国保県単位化に向け、県や関係機関と密に連携を図り、国民健康保険の安定的な運営に向け、遺漏のないよう準備を進めてまいります。

(4) 障がい者支援関連施策について

次に、障がい者支援関連施策について申し上げます。

市制施行とともに設置しました福祉事務所の更なる機能充実を図るため、障がい者相談支援業務の拡充を図ることといたしました。これまで業務委託しておりました「地域支援センターばれっとよしおか」に加え、新たに市内相談支援

事業所と業務委託することにより、当事者やご家族の利便性を高め、負担軽減につながることを期待するものです。

つきましては、本定例会の補正予算において、債務負担行為を設定しておりますので、ご審議の程、よろしく願いいたします。

(5) 障がい者・高齢者支援関連施策について

次に、障がい者・高齢者支援関連施策について申し上げます。

高齢者・障がい者外出支援乗車証「とみばす」については、今年度、新規に高齢者、障がい者合わせて 395 名の方々に申請いただき、昨年からの自動更新者を含め、10月1日現在、2,173名の皆様にご活用いただいております。

昨年度に申請いただいた方の今年度分のチャージ申請受付も、10月2日から始まり、10月末現在、500名の方々が申請しており、多くの方々に利用されている状況です。事業開始から1年が過ぎ、新たな課題も見えてきておりますので、事業の検証を行いながら改善に努めてまいります。

(6) 地域コミュニティ関連施策について

次に、地域コミュニティ関連施策について申し上げます。

民生委員児童委員については、昨年より欠員が生じていた3地区3名と、市制施行に伴い定数が増となった主任児童委員3名の合計6名について、10月に委嘱状が交付されました。

このことにより、本市の民生委員児童委員数は、定数67名に対して66名の充足数となり、地域の問題に迅速な対応が期待されるところです。

なお、今年8月より欠員が生じている1地区につきましても、現在、当該行政区長に推薦をお願いしており、早期の欠員解消に努めてまいります。

(7) 地域活動関連施策について

次に、地域活動関連施策について申し上げます。

生活困窮者自立支援関連事業については、特定非営利活動法人ふうどばんく東北AGAIN（あがいん）との連携で、11月29日より地域福祉課前に、生活困窮者等へ提供いただく食品を自由に投函できるフードボックスを設置いたしました。これは、家庭で余剰となった食品等を、生活にお困りの方へ無償提供するもので、生活困窮者の生活再建はもとより、食品余剰改善策の一助となること

を期待するもので、県内市町村では初めての取り組みとなります。12月22日までの設置を予定しており、ご提供いただいた食料品は、随時、必要な方へお届けすることとしております。

なお、今年度に引き続き、生活困窮者自立支援事業を展開するにあたり、本定例会の補正予算において、債務負担行為を設定しておりますので、ご審議の程、よろしく願いいたします。

5. 「基本方針－4 市民の思いを協働でつくるまち」について

続きまして、「基本方針－4 市民の思いを協働でつくるまち」に関する主な施策について申し上げます。

(1) 防災・救急・消防関連施策について

はじめに、防災・救急・消防関連施策について申し上げます。

今年の本市での出火発生件数は、11月末現在で11件となり、昨年同時期に比べて2件の増加となっております。

9月30日には、富谷小学校をメイン会場として、また、18町内会館をサブ会場として「富谷市総合防災訓練」を開催し、18町内会から総勢572名の皆様にご参加いただきました。

この総合防災訓練では、自助・共助・公助を明確にし、連携体制を強化するものと位置付け、避難所運営訓練、安否確認訓練、情報伝達訓練のほか、仙台管区気象台による講演、宮城県防災ヘリコプターによる救出訓練も行いました。

また、昨年「災害時における物資調達に関する協定」を結んだコストコホールセールジャパン株式会社富谷倉庫店様より、ペットボトルの水800本のご提供をいただき、くろかわ商工会富谷事務所による搬入訓練も取り入れ、大規模災害に備えました。

また、11月9日から15日までの7日間、全国一斉に「秋の全国火災予防運動」が展開され、富谷市消防団では11月5日に一斉広報等を、富谷市婦人防火クラブ連合会では11月8日に火災予防キャンペーンを展開いただくなど、地域における火災予防啓発活動に取り組んでいただきました。

(2) 防犯・交通安全関連施策について

次に、防犯・交通安全関連施策について申し上げます。

富谷交番の新築移転については、間もなく竣工し、12月21日に業務開始予定となっておりますので、お知らせいたします。

今年の本市での交通事故発生状況については、11月末現在、人身事故は149件と昨年同時期に比べ12件増加しておりますが、物損事故は1,092件と18件の減少となっております。

なお、9月21日に実施いたしました「平成29年秋の交通安全県民総ぐるみ運動 富谷市出動式」には、議会の皆様にもご参加をいただき感謝申し上げます。

また、交通死亡事故ゼロが9月26日をもって1年を達成したことから、運動期間中の9月27日に宮城県警察本部長より「賛辞」を頂戴いたしました。関係者はもとより市民の皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。今後も交通死亡事故ゼロを継続すべく、引き続き皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

10月11日から10月20日までの10日間にわたり、全国一斉に展開された「全国地域安全運動」の実施に伴い、運動期間初日に、市役所駐車場を会場に平成29年黒川地区4市町村地域安全の日出動式が開催されました。

また、12月15日には、年末年始特別警戒出動式が大和警察署で行われます。地域連帯感の一層の充実強化と防犯意識の高揚を図り、安心安全な年末年始を過ごしていただくために、皆様のご協力をお願いいたします。

防犯関連については、防犯灯LED化工事を、太子堂、ひより台、日吉台、鷹乃杜、富ヶ丘、東向陽台の6地区において約1,000灯の交換工事を行い、10月に完成しました。

来年度も、約1,000灯の交換工事を実施していきたいと考えております。

(3) 人権尊重・男女共同関連施策について

次に、人権尊重・男女共同関連施策について申し上げます。

多様な視点で防災・減災対策を市民の皆様と共に考え、実践につなげる機会として、10月30日に「男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座」を、宮城県との共催により実施いたしました。当日は、東日本大震災時、南三陸町立戸倉小学校の校長でいらした、東向陽台小学校校長の麻生川 敦先生にご講演をいただくとともに、町内会、消防団、婦人防火クラブ、学校関係者など100名を超える皆様のご参加をいただくことができ、深く感謝申し上げます。

今後も様々な機会を捉えて、人権尊重・男女共同参画の推進に努めてまいります。

(4) 環境衛生関連施策について

次に、環境衛生関連施策について申し上げます。

10月15日に実施いたしました市内一斉清掃「秋のクリーン作戦」については、約1万人の市民の皆様そして市内事業所の皆様のご協力をいただき、環境の維持、向上に寄与することができました。ご協力いただきました皆様に改めて感謝申し上げます。

リサイクル推進については、クリーン作戦に併せて使用済み小型家電のイベント回収を実施し、約3トンを回収いたしました。回収した貴金属については、東京オリンピック・パラリンピックのメダルとして活用されることとなっています。

また、水銀を含む廃棄物については、正しい理解と適正排出等を促進するため、公益社団法人 全国都市清掃会議と協力し「水銀含有物の回収モデル事業」を実施いたします。期間は12月11日から来年2月28日までで、家庭に保管されたまま使用されていない水銀体温計などについて、市内の薬局やドラッグストアの協力をいただき店舗回収することにしており、今後、広報及びホームページ等で周知してまいります。

(5) 省エネルギー・再生可能エネルギー関連施策について

次に、省エネルギー・再生可能エネルギー関連施策について申し上げます。

環境省公募事業、「地域連携・低炭素水素技術実証事業」については、現在は、本市を含めた共同申請の4者と関係企業において協議を本格化し、来年の実証事業スタートに向けて準備を進めています。11月21日には、大学教授らからなる本実証事業の外部委員会の第一回目の会議を開催し、実証事業のスタートに向けた組織体制が整ったところです。また、本市独自の取組みとして、純水素燃料電池導入と水素エネルギーに関する市民啓発を目的とした、「平成30年度みやぎ環境交付金」の活用について申請し、このほど、採択を前提とした審査結果の通知があったところです。この「みやぎ環境交付金」を活用した事業については、平成30年度当初予算で措置することとしています。

今後も、本実証事業の取組みについては、随時、議会および市民の皆様にお知らせし、エネルギーの地産地消のまちづくり、そして低炭素社会の実現への貢献に向けて推進してまいります。

また、今年度、本市では、道路照明灯と防犯灯のLED化工事を実施しました。道路照明灯については、「みやぎ環境交付金」を活用し147灯の交換工事が11月に完成しました。防犯灯については、先ほど申し上げましたとおり、6地区で約

1,000 灯の交換工事を実施したところです。

来年度も「みやぎ環境交付金」を活用し、道路照明灯の LED 仕様への交換工事を実施していきたいと考えております。

(6) 住民参加・協働関連施策について

次に、住民参加・協働関連施策について申し上げます。

市民が自由に意見提案できる場として設置している「とみやわくわく市民会議」については、今年度 2 回目の会議として、「地域を支え担う人材を育むまちづくり～“生き生き”とした第二の人生のために 男性の地域デビュー～」をテーマに、10 月 24 日に成田公民館で実施したところです。

ご出席いただいた市民の皆様には、それぞれのお立場と視点から、男性の地域活動参画につながるご意見やアイデアをいただき、大変活発な会議になりました。

今回の会議は、「伝統文化を未来につなげるまちづくり～文化財を活用した富谷流「歴史」の楽しみ方～」をテーマに、12 月 22 日に予定しております。

引き続き、市民の声が届く、市民協働のまちづくりの実現に向けて取り組んでまいります。

(7) 行財政経営関連施策について

次に、行財政経営関連施策について申し上げます。

まず、10 月 22 日に執行されました、第 48 回衆議院議員総選挙及び宮城県知事選挙について申し上げます。

衆議院議員総選挙における選挙当日の有権者数は、41,050 人、小選挙区における投票者数は 23,131 人で、投票率は 56.35%で、県平均を 3.52 ポイント上回り、前回選挙比では 6.99 ポイントの増加となりました。

また、宮城県知事選挙における選挙当日の有権者数は、40,642 人、投票者数は 23,138 人、投票率は 56.93%で、県平均を 3.64 ポイント上回り、前回選挙比 20.71 ポイントの増加となったところです。

行政改革の推進については、先日の議員全員協議会で申し上げましたとおり、事務事業見直し内容を決定し、平成 30 年度当初予算への反映に向け取り組んでいるところです。

また、11 月 17 日には、第 3 回行政改革懇談会を開催し、行政改革基本方針最終案と実施プラン案について、多くの有益なご意見を頂戴することができました。現在は、パブリックコメントを実施しており、広く市民のご意見を頂戴しな

がら検討を重ね、今年度末までに行政改革基本方針及び実施プランを策定してまいります。

平成 30 年度の職員採用については、11 月 19 日に初級行政、保健師、建築及び土木の第一次試験を実施し、101 名が受験いたしました。今後、最終合格者を決定の上、必要な人員を確保してまいります。

平成 26 年度から検討を重ねて参りました自治体クラウドについては、8 月 4 日の議員全員協議会におきましてご説明申し上げておりましたが、6 月 20 日の導入推進合意を経まして、10 月 31 日、宮城県庁におきまして、山田義輝副知事立会いのもと、宮城県内初めてとなります自治体クラウド導入に向けた「富谷市と村田町による自治体クラウド導入に係る協定」の締結式が行われたところで

す。

今後も、宮城県のご支援をいただきながら平成 30 年 10 月からの稼働を目指し、セキュリティの向上、運用コストの削減、耐災害性の向上を図り、住民サービスの向上に努めてまいります。

市税については、改めまして市民の皆様には納税に対しまして、ご理解とご協力を賜っておりますことに、深く感謝を申し上げます。

4 月より開始いたしましたコンビニ収納の状況については、10 月末現在において納付件数全体の 18.4%を占めており、最も利用率が高いのは軽自動車税で 28.6%、次いで住民税の 22.8%となっております。引き続き、納税意識の高揚を図ってまいります。

マイナンバーカードの交付状況については、コンビニ等での各種証明書交付開始など利便性向上を図っているところであり、10月末現在の交付は、4,739 人で交付率9.0%となっております。引き続きマイナンバーカードの普及に努めてまいります。

6. 提出議案について

最後に、提出議案の概要について申し上げます。

議案第 1 号、「富谷市個人情報保護に関する条例及び富谷市情報公開条例の一部改正」については、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第 2 号、「富谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関

する基準を定める条例の一部改正」については、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第 3 号、「富谷市公営住宅条例の一部改正」については、公営住宅法の一部改正等に伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第 4 号から議案第 6 号までについては、平成 29 年度各種会計補正予算で
ございます。

議案第 7 号については、固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めるものでございます。

以上、予算外議案 3 件、予算議案 3 件、人事案件 1 件の概要を申し上げましたが、議案審議の際には、詳細にご説明いたしますので、慎重にご審議を賜り、全案件ご可決下さいますよう、お願い申し上げます。